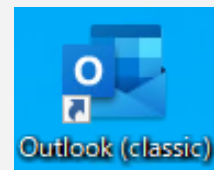


Outlook 2021

設定の確認

STEP 1

「**Outlook**」を起動します。
※Outlook classicと表示されていることがあります。

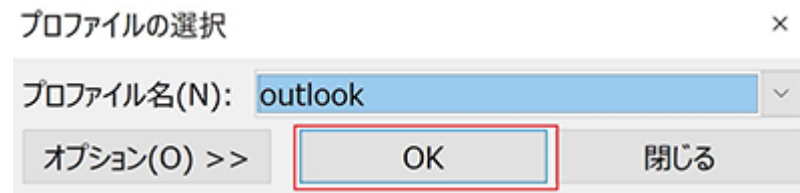


STEP 2

ウィンドウ左上の「**ファイル**」をクリックします。



※ [プロフィールの選択] 画面が表示された場合、メールアドレスを設定するプロフィール名を選択し、「OK」をクリックします。



STEP 3

「アカウント設定」 -> 「プロフィールの管理(O)」をクリックします。

受信トレイ - test-otc@XXX.plala.or.jp - Outlook

アカウント情報

test-otc@XXX.plala.or.jp
POP/SMTP

+ アカウントの追加

アカウントの設定
このアカウントの設定を変更、または追加の接続を設定します。

- [iOS または Android 用の Outlook アプリを入手](#)

アカウント設定(A)...
アカウントを追加または削除するか、既存の接続設定を変更します。

パスワードを更新(U)
Outlook に保存されているアカウントのパスワードを更新します。

アカウント名と同期の設定(N)
アカウント名などの基本的なアカウントの設定とフォルダーの同期の設定を更新します。

サーバーの設定(S)
サーバー名、ポート、認証の設定など、ログイン情報を更新します。

プロフィールの変更(P)
Microsoft Outlook を再起動して、別のプロフィールを選択します。

プロフィールの管理(O)
プロフィールを追加または削除するか、既存のプロフィール設定を変更します。

理を利用して、メールボックスのサイズを管理します。

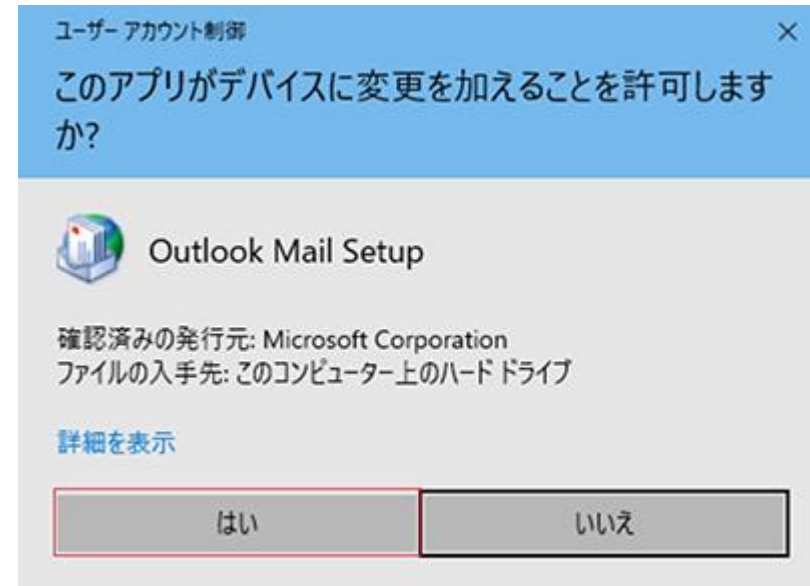
信メール メッセージを整理し、アイテムが追加、変更、また取ります。

STEP 4

「電子メール アカウント(E)」をクリックします。



※ [ユーザー アカウント制御] 画面が表示された場合、「はい」をクリックします。



STEP 5

設定確認するアカウントを選択し「**変更(A)...**」をクリックします。

アカウント設定 ×

電子メール アカウント
アカウントを追加または削除できます。また、アカウントを選択してその設定を変更できます。

メール データファイル RSS フィード SharePoint リスト インターネット予定表 公開予定表 アドレス帳

新規(N)... 修復(R)... **変更(A)...** 既定に設定(D) 削除(M) * *

名前	種類
<input checked="" type="radio"/> test-otc@XXX.plala.or.jp	POP/SMTP (送信で使用する既定のアカウント)

選択したアカウントでは、新しいメッセージを次の場所に配信します:

STEP 6

サーバー情報が、以下になっているかどうかをご確認ください。

受信メールサーバ：「**secure.plala.or.jp** (POPの場合)」 / 「**imap.plala.or.jp**(IMAPの場合)」

送信メールサーバ：「**secure.plala.or.jp**」

アカウントの変更

×

POP と IMAP のアカウント設定

お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。



ユーザー情報

名前(Y): test-otc@XXX.plala.or.jp

電子メール アドレス(E): test-otc@XXX.plala.or.jp

サーバー情報

アカウントの種類(A): POP3

受信メール サーバー(I): secure.plala.or.jp

送信メール サーバー (SMTP)(O): secure.plala.or.jp

メール サーバーへのログイン情報

アカウント名(U): test-otc@XXX.plala.or.jp

パスワード(P): *****

パスワードを保存する(R)

アカウント設定のテスト

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(T)

[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする

アカウントの種類	POP3設定時	IMAP設定時
受信メールサーバー(I)	secure.plala.or.jp	imap.plala.or.jp
送信メールサーバー(SMTP)(O)	secure.plala.or.jp	

STEP 7

メールサーバーへのログオン情報が、以下になっているかどうかをご確認ください。

アカウント名：お客様のメールアドレス

パスワード：メールパスワード

確認後、「詳細設定(M)...」をクリックします。

アカウントの変更 ×

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報

名前(Y): test-otc@XXX.plala.or.jp

電子メール アドレス(E): test-otc@XXX.plala.or.jp

サーバー情報

アカウントの種類(A): POP3

受信メール サーバー(I): secure.plala.or.jp

送信メール サーバー (SMTP)(O): secure.plala.or.jp

メールサーバーへのログオン情報

アカウント名(U): test-otc@XXX.plala.or.jp

パスワード(P): *****

パスワードを保存する(R)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(T)

[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする

詳細設定(M)...

< 戻る(B)

次へ(N) >

キャンセル

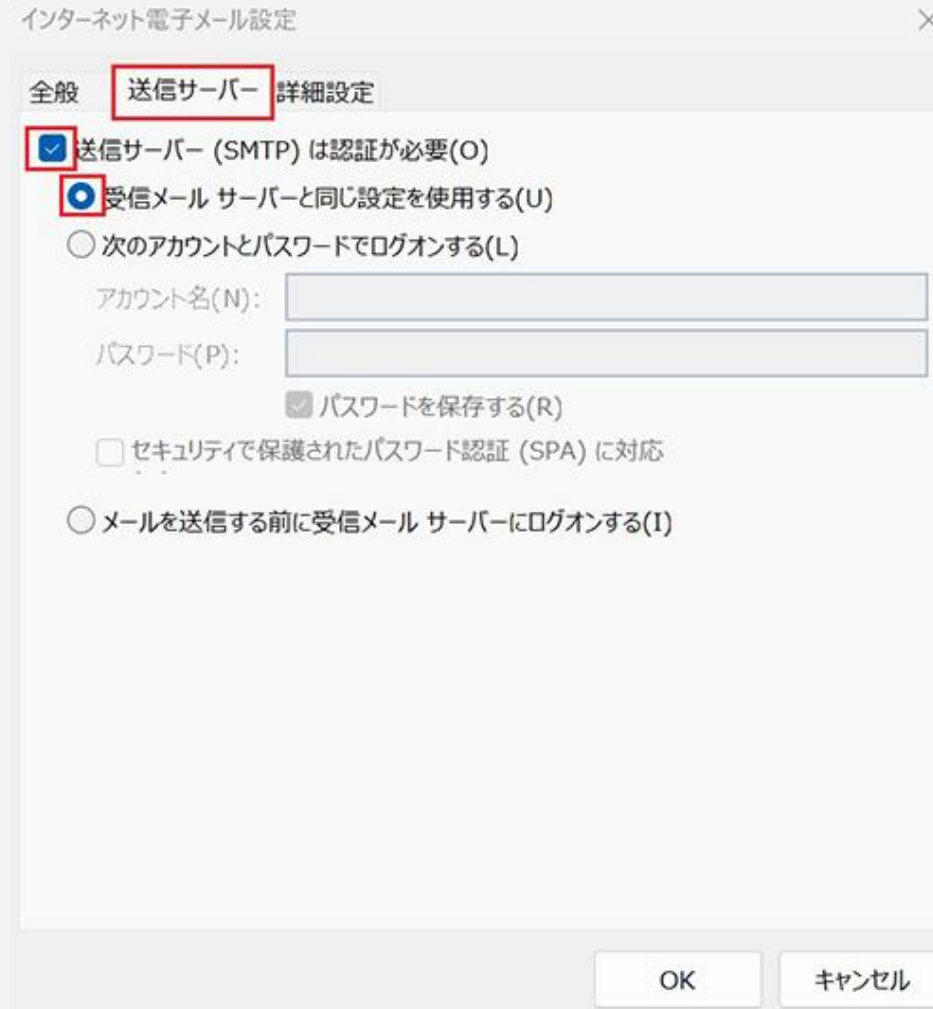
ヘルプ

メールサーバーへのログオン情報

アカウント名(U)	お客様のメールアドレスを入力します。 例) test-otc@xxx.plala.or.jp
パスワード(P)	メールパスワードを入力します。
パスワードを保存する	メールパスワードを保存する場合はチェックします。
メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)	チェックは不要です。

STEP 8

「送信サーバー」タブをクリック、以下になっているかどうかをご確認ください。
「送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)」にチェックがあり、
「受信メールサーバーと同じ設定を使用する(U)」が選択されている



インターネット電子メール設定

全般 **送信サーバー** 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

受信メールサーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログオンする(L)

アカウント名(N):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応

メールを送信する前に受信メールサーバーにログオンする(I)

OK キャンセル

STEP 9

「**詳細設定**」タブをクリック、以下になっているかどうかをご確認ください。
 受信サーバ：ポート「**POP : 995、IMAP : 993**」
 送信サーバ：ポート「**587 (TLS) または465 (SSL)**」

POP3の場合

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバ **詳細設定**

サーバのポート番号

受信サーバ (POP3)(I): **995** 標準設定(D)

このサーバでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E)

送信サーバ (SMTP)(O): **465**

使用する暗号化接続の種類(C): **SSL/TLS**

サーバのタイムアウト(T)

短い 長い 1分

配信

サーバにメッセージのコピーを置く(L)

サーバから削除する(R) 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバから削除(M)

OK キャンセル

IMAPの場合

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバ **詳細設定**

サーバのポート番号

受信サーバ (IMAP)(I): **993** 標準設定(D)

使用する暗号化接続の種類(E): **SSL/TLS**

送信サーバ (SMTP)(O): **465**

使用する暗号化接続の種類(C): **SSL/TLS**

サーバのタイムアウト(T)

短い 長い 1分

フォルダー

ルート フォルダのパス(F):

送信済みアイテム

送信済みアイテムのコピーを保存しない(D)

削除済みアイテム

アイテムを削除対象としてマークするが、自動的に削除しない

削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたときに完全に削除されます。

オンライン中にフォルダを切り替えたらアイテムを消去する(P)

OK キャンセル

アカウントの種類	POP3設定時	IMAP設定時
受信サーバー(I)	995	993
このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E)	チェックします	—
使用する暗号化接続の種類(E)	—	SSL/TLS
送信サーバー (SMTP) (O)	465 または 587	465 または 587
使用する暗号化接続の種類(C)	465ポートを選択した場合、SSL/TLS 587ポートを選択した場合、STARTTLS	

アカウントの種類がPOP3で設定の場合は、以下項目も確認します。

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R)～日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)にチェックを入れることで、[ぶららWebメール](#)とメールソフトの併用等で会社や出先・自宅でも同じメールが確認できます。ご利用状況にあわせて設定してください。

※ ぶららWebメールを併用する場合や、他の端末で同じメールを受信したい場合は、サーバーにメッセージのコピーを置く(L)にチェックします。

アカウントの種類がIMAPで設定の場合は、以下項目も確認します。

送信済みアイテムのコピーを保存しない

アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない

オンライン中にフォルダーを切り替えたらアイテムを消去する

送信済みアイテムのフォルダに、送信済みメールを残したくない場合はチェックをします。

ご利用にあわせて設定する。

※ チェックを追加した場合、Outlookの [削除済みアイテム] フォルダから削除したメールは、メールサーバー上 (Webメール) から削除されますのでご注意ください。

アイテムを消去しない場合は、チェックは不要です。